新年度を迎えて

スポーツ推進協議会　会長　三枝 節夫

今年度は6人の新しい仲間が加わり、平成26年度の板橋区スポーツ推進委員協議会は総数63名でスタートしました。最初の総会・定例会では委員全員の意気込みとパワーが感じられ、これからの2年間スポーツ推進委員の活躍に大きな期待が持てそうです。

さて、昨年度はオリンピック・パラリンピックの東京開催が決定し、また板橋区ではプロバスケットボール「東京エクセレンス」の招致、スポーツ大使の創設、女子レスリングワールドカップの開催等々、スポーツに関する話題が豊富な年でした。今年度も早々にフットサルパークが舟渡に誕生し、板橋区のスポーツに対する積極的な取り組みを感じます。

そこで先日、苫米地、新井両副会長と3人で坂本区長にお話を伺ってきました。安井副区長、藤田区民文化部長、織原スポーツ振興課長、そして係長2人にも同席していただき、板橋区のスポーツに対する考え方などを伺いました。スポーツは地域コミュニティーの活性化に寄与するとのことで意見が一致。我々スポーツ推進委員には、今後もスポーツを通じて板橋区民のために力を貸していただきたいとのことでした。最後に区長自ら『ふるさといたばし体操』の普及に役立つ提案があり、30分程の短い時間でしたが、有意義な意見交換ができました。

我々スポーツ推進委員はこれまでの活動に満足することなく、区民のスポーツに関するさまざまなニーズに応えられるよう、いろいろな機会を通じて情報の発信や積極的な活動をしていきたいと思います。これからも皆様方の力強いご支援、ご協力をお願いします。

区民文化部　スポーツ振興課　課長　織原 真理子

皆様こんにちは。

昨年のオリンピック・パラリンピックの東京開催決定を受け、区民のスポーツに対する関心は大変高まってきております。同時に区のスポーツ対策に対する要望やスポーツ推進委員の皆様への期待も非常に大きくなってまいりました。

区民の皆様にスポーツを身近に感じていただき、参加するスポーツだけではなく、観戦や応援も含めて誰もが気軽にスポーツを楽しんでいただけるようスポーツ施策を積極的に進めていく必要があります。

「東京で一番住みたくなるまち」の実現に向け、魅力あるスポーツ施策を推進し、誰もが心豊かに暮らせるためのスポーツ環境整備に取り組んでまいります。

スポーツ推進委員の皆様には、地域と区政をつなぎ、区民のスポーツ活動を支えるコーディネーターとして今までと同様にご尽力いただけるようお願い申し上げます。

区民文化部　スポーツ振興課　係長　丸山 博史

この4月にスポーツ事業係長に配置されました丸山と申します。

板橋区では、区民の皆様がいきいきと暮らし、また多くの方々が板橋区を訪れていただけるような魅力ある文化・スポーツ事業を展開していくため、スポーツを成長戦略の一つとし、重要な施策と位置付けております。

そうした中でスポーツ推進委員の皆様の日々の活動が、板橋区にとって大きな力となっております。

私も皆様とともに、板橋区のスポーツを盛り上げていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

平成２６～２７年度　スポーツ推進委員協議会　体制図

- 会長　三枝節夫
  - 副会長　苫米地康雄　新井和子
  - 会計　石川けいず　田中さゆり
  - 会計監査　大久保一夫　津久井真弓
  - 総務部長　脇元章博
    - 総務副部長　山口直人
  - 広報部長　五十畑祐子
    - 広報副部長　田中敏彦
  - 事業部長　杉本賢一
    - ﾄﾞｯｼﾞﾎﾞｰﾙ委員長　大野隆正
    - ｳｫｰｸﾗﾘｰ委員長　藤田保代
    - ふるさといたばし体操委員長　松井将一
  - ハイキング研究会ﾘｰﾀﾞｰ　後藤嘉一
  - スポーツ研究会ﾘｰﾀﾞｰ　宮浦晃一

日帰り研修　6月1日(日)　神奈川県　真鶴半島

今年は日帰り研修で神奈川県の真鶴半島に行ってきました。天気は快晴で、夏のような日差しが照りつける一日でした。

バスは区役所を出発し、渋滞もなく順調に真鶴漁港に到着しました。定番の『ふるさといたばし体操』で体をほぐし、半島縦断ハイキングに出発、海沿いから坂を少し上ったところで原生林のハイキングコースに入りました。樹々は深くほとんど日の光は届きませんが、マイナスイオンが体をリフレッシュしてくれます。じきに視界が開け、磯浜から海沿いの歩道を進み、ハイキングの目的地である真鶴岬に到着しました。この後、湯河原温泉で汗を流し、昼食を取り帰路につきました。少し渋滞しましたが疲れが心地よく、充実した一日でした。

森や海岸沿いをハイキング

初研修

すばらしい天気の下、気持ちの良い汗をかくことができました。改めてスポ推の皆様のチームワークの良さを感じました。（鈴木(慎)委員）

みなさんに声を掛けて頂き、バテル間もなく終わりました。明るく元気な仲間の一員として活動するのが今後も楽しみです。（中村委員）

睡魔と闘いながら原稿を書いていますが、天候に恵まれ、コースも海沿い山間と変化に富んだ面白いコースだったと思います。再恩（海老原委員）

大変暑い日でしたが、海あり山ありのハイキングコースで、いい汗を流させてもらえました。多くの人と交流もでき、有意義な一日でした。（高島委員）

普段自分ではいかないような場所（ハイキングコース）に行けたのはいい機会だったと思います。（花水委員）

初めて日帰り研修に参加させて頂き、みなさんと和気あいあいと楽しく参加しました。これからも色々お世話になります。宜しくお願いします。（木下委員）

太陽の力を思い知らされた暑さの中、一歩森の中に踏み込めばそこは別世界、清々しい空気の中、心地よい汗をかけました。（大和委員）

真鶴港での体操、海岸沿い、森林の散策。晴天の中、心地よい汗をかくことができました。とても楽しかったです。（中元委員）

とても暑いお天気でしたが、山の中は涼しくマイナスイオンを浴びリフレッシュできました。私でも歩けるコースで安心しました。（松川委員）

関東スポーツ推進委員研究大会

6月13・14日　群馬県総合スポーツセンター

今年度は「楽しく歩いて健康づくり in 群馬！ウォーク・ハイク・トレッキングの理論と実践」をテーマに群馬県総合スポーツセンターをメイン会場として行われ、大久保(一)委員と黒田委員の2名が参加しました。

基調講演は三村仁司先生の「世界の選手に愛されるシューズ作り」、分科会は「歩くについての理論と実践」として、ノルディックウォークに挑戦してきました。

PRIMULA　志村スポーツクラブ・プリムラ

理事長　浅見　宗弘

平成１６年に設立準備委員会を発足してから１０年が経ちます。その以前から当時の体指協内で研究会を行い実施に移し今に至ります。当時は中学校の部活動を救わなくてはとの思いが強かったのですが、実際には難題も多くその通りには進んでいません。しかし、意欲のある小学生や運動機会の少ない高齢者のニーズがかなりあります。小学生でプリムラに入会した子が、社会に出るようになりましたので、今後は指導者の勉強もしてもらうつもりです。

フットサルは相変わらず人気があり、安全保護のため入会制限をしています。ゴルフも安定して伸びています。卓球は会場の関係であまり人数を増やせない悩みがあります。つぎに今年、新たにスタートする種目をご紹介します。まず、ボウリングです。誰でもできるのですが、プリムラではレーンの貸し切りとプロによるレッスンを用意しています。もうひとつはヒップホップです。これは元ＺＯＯのメンバーによる本格的なものです。ご期待ください。